

# 中学校第3学年

# 国語 A

## 注意

- 1 先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 調査問題は、1ページから22ページまであります。
- 3 解答は、すべて解答用紙(解答冊子の「国語A」)に記入してください。
- 4 解答は、HBまたはBの黒鉛筆(シャープペンシルも可)を使い、**濃く、はつきりと書いてください。**
- 5 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 6 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 7 解答用紙の解答欄は、裏面にもあります。
- 8 調査時間は、45分間です。
- 9 「国語A」の解答用紙に、組、出席番号、性別を記入し、マーク欄を黒く塗りつぶしてください。

問題は、次のページから始まります。

1

田中さんは、絵の鑑賞文を書き始めています。田中さんが書き始めた文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「モナ・リザ」

レオナルド・ダ・ヴィンチ作

これは、レオナルド・ダ・ヴィンチが描いた「モナ・リザ」という絵です。この絵の特徴は、どの角度から見ても女性と目が合います。

――線部「この絵の特徴は、どの角度から見ても女性と目が合います。」は、「この絵の特徴は」と「目が合います」との言葉の関係が不適切です。この文の内容を変えないように、「合います」の部分適切に書き直しなさい。

問題は、次のページに続きます。

2

北村さんの学級では、国語の時間に今年度の各自の目標について、スピーチをすることになりました。次は、【北村さんのスピーチ原稿】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

（ や  は、スピーチをするときの工夫を北村さんが書き込んだものです。）

【北村さんのスピーチ原稿】

黒板に「汗」と書き、字の読み方を尋ねる。

私には、今年の目標が二つあります。二つとも、この「汗」に関係しています。

まず一つめの目標は、卓球部でたくさん汗を流すということです。冬に骨折したこともあり、三月まで汗を流すほどの練習ができませんでした。部活動もこの夏でいよいよ引退です。だから、最後の大会に向けてみんなと一緒にいっぱい汗を流して、悔いの残らない結果を残したいのです。

ここで間をとる。

もう一つの目標は、何だと思えますか。

みんなを見渡す。

それは、みんなのために汗をかくことです。私は今まで、リーダーになった人に頼ってばかりいたような気がします。しかしそれではだめだと思い、今年度は学級委員になりました。最後の一年間を充実させるために、今年こそみんなをリードしていきます。

はっきり力強く言う。

このように、部活動と学級委員の両方で「汗」の一字を今年のテーマにして、努力していくつもりです。

一 ○ の「黒板に『汗』と書き、字の読み方を尋ねる。」にはどのような効果がありますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 聞き手の意見を確かめ、説得力を高める効果。
- 2 聞き手に発言を促し、議論を活発にする効果。
- 3 聞き手の注目を集め、スピーチに引き込む効果。
- 4 聞き手に感想を求め、考えを明確にさせる効果。

二 北村さんのスピーチの特徴を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 日常生活の話題を社会的な出来事と関連させて取り上げている。
- 2 二つの事柄を一つの言葉に結び付けて取り上げている。
- 3 複数の具体例を整理し、三つに分類して取り上げている。
- 4 友人の考えを紹介し、自分の考えと比較して取り上げている。

**3**

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「ではみなさんは、そういうふう<sup>に</sup>に川だと言われたり、乳の流れたあとだと**言**われたりして**いた**このぼんやりと白いものがほんとうは何かご承知ですか。」先生は、黒板に吊<sup>つる</sup>した大きな黒い星座の図の、上から下へ白くけ<sup>(注1)</sup>ぶつた銀河帯のようなところを指しながら、みんなに問いをかけました。

カムパネルラが手をあげました。それから四、五人手をあげました。ジョバンニも手をあげようとして、急いでそのままやめました。たしかにあれがみんな星だと、いつか雑誌で読んだのですが、このごろはジョバンニはまるで毎日教室でもねむく、本を読むひまも読む本もないので、なんだかどんなこともよくわからないという気持ちがするのです。

ところが先生は早くもそれを見つけたのでした。

「ジョバンニさん。あなたはわかっているのでしょうか。」

ジョバンニは勢いよく立ちあがりましたが、立ってみるともうはつきりとそれを答えることができないのでした。ザネリが前の席からふりかえって、ジョバンニを見てくすすとわらいました。ジョバンニはもうどぎまぎして真っ赤になってしまいました。先生がまた言いました。

「大きな望遠鏡で銀河をよつく調べると銀河は大体何でしょう。」

やっぱり星だとジョバンニは思いましたがこんどもすぐに答えることができませんでした。

先生はしばらく困ったようすでしたが、眼<sup>め</sup>をカムパネルラの方へ向けて、「ではカムパネルラさん。」と名指しました。するとあんなに元気に手をあげたカムパネルラが、やはりもじもじ立ち上がったままやはり答えができませんでした。

先生は意外なようにしばらくじっとカムパネルラを見ていましたが、急いで「では。よし。」と言いながら、自分で星図を指しました。

「このぼんやりと白い銀河を大きないい望遠鏡で見ますと、もうたくさんの小さな星に見えるのです。ジョバンニさんそうでしょう。」

ジョバンニは真つ赤になってうなずきました。けれどもいつかジョバンニの眼のなかには涙がいつぱいになりました。そうだ僕は知っていたのだ、もちろん勿論カムパネルラも知っている、それはいつかカムパネルラのお父さんの博士のうちでカムパネルラといっしょに読んだ雑誌のなかにあったのだ。(注2)それどこでなくカムパネルラは、その雑誌を読むと、すぐお父さんの書齋からおお巨きな本をもってきて、ぎんがというところをひろげ、真つ黒なページいっぱい白い点々のある美しい写真を二人でいつまでも見たのでした。それをカムパネルラが忘れるはずもなかったのに、すぐに返事をしなかったのは、このごろぼくが、朝にも午後ごごにも仕事がつらく、学校に出てももうみんなともはきはき遊ばず、カムパネルラともあんまりものを言わないようになったので、カムパネルラがそれを知って気の毒がってわざと返事をしなかったのだ、そう考えるとたまらないほど、じぶんもカムパネルラもあわれなような気がするのでした。

(みやざわけんじ)宮沢賢治「銀河鉄道の夜」による。

(注1) けぶった<sup>1</sup>煙った。ぼうつとかすんで見える。

(注2) それどこでなく<sup>2</sup>それどころではなく。

一 次のAからDまでを、文章の展開に沿って順番に並べ替えるとどのようになりますか。Aに続けてB、C、Dを適切に並べ替えて書きなさい。

- A 先生が黒板につるした星座の図の「ぼんやりと白いもの」を指して何かと尋ねた。
- B 先生が星図を指しながら自分で答えを述べた。
- C 先生がジョバンニを指名したが、ジョバンニは答えられなかった。
- D 先生がカムパネルラを指名したが、カムパネルラは答えられなかった。

二 — 線部「そうだ僕は知っていたのだ、勿論カムパネルラも知っている」とありますが、「僕」と「カムパネルラ」が知っているのはどのようなことですか。次の1から4までのうち、二人が知っていることの説明として最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 ジョバンニが真っ赤な顔になってうなずき、今にも泣き出さんばかりになっているということ。
- 2 ザネリがジョバンニを振り返って笑ったり、先生が困った様子になったりしているということ。
- 3 黒板につるした大きな黒い星座の図の「ぼんやりと白いもの」が、みんな星であるということ。
- 4 このごろのジョバンニは、毎日教室でも眠く、本を読むひまも読む本もないということ。

三 カムパネルラは、先生の質問に答えませんでした。その理由についてジヨバンニは、次のように考えました。□ に当てはまる言葉を本文中から六字で探し、抜き出しなさい。

カムパネルラが先生の質問に答えなかったのは、僕のことを

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

いるからだ。

4

木村さんたちは、修学旅行中です。班長の木村さんは、先生の話や班員に伝えます。次は、【先生の話】とそれを班員に連絡するために書いた【木村さんのメモ】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【先生の話】

このあとの班行動について、班員に連絡してほしいことが三つあります。朝食後に、必ず伝えてください。必要なことはメモをとりましょう。

まず、集合場所についてです。雨が降ってきたので、ホテル前の広場からロビーに変更します。二つめは、集合時刻についてです。予定よりも早めて午前八時三十分になります。遅れないように素早く行動してください。三つめは、各班の保健係への連絡です。救急セットを配るので、集合するよう伝えてください。

連絡は以上です。何か質問はありませんか。

【木村さんのメモ】

1 集合場所      ロビー

2

3 保健係集合

一 【木村さんのメモ】の□には、先生の話から聞き取った、班員に連絡しなければならない情報が入ります。必要な情報を【先生の話】の中から探して書きなさい。

二 木村さんは、【先生の話】に分からない点があったので、質問することにしました。木村さんはどのような質問をすればよいですか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 保健係は、いつ、どこに集合すればよいのですか。
- 2 集合場所がロビーに変更になったのはなぜですか。
- 3 班行動の集合時刻は、予定どおりでよいのですか。
- 4 このことは、いつ班員に連絡すればよいのですか。

5

体育委員の松田さんたちは、学級で体力づくりについてのアンケートを行い、体力づくりへの取り組みを学級に提案することにしました。次は、【アンケートの質問と回答の一部】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【アンケートの質問と回答の一部】

－ 3年1組 体力づくりについてのアンケート－

〈質問〉

体力づくりについて、あなたが考えていることを書いてください。

〈回答〉

- 中学生の体力が向上してきたという新聞記事を読んで、私たちは体力があるんだなと思いました。  
・・・・・・・・ア
- 体力づくりには、早寝早起きの規則正しい生活と、バランスの取れた食事が大切だと思います。  
・・・・・・・・イ
- 小学校では、「なわとび週間」があって楽しかった。中学校でも昼休みを使って、何かやったらいいと思う。  
・・・・・・・・ウ
- 小学生や中学生が、放課後や休日に安心して運動できる場所を、学校以外にもつくってほしい。  
・・・・・・・・エ
- 体力づくりを一人でするのは難しい。みんなでやった方が楽しいし長続きすると思う。  
・・・・・・・・オ

一 松田さんたちは、「昼休みに学級全体で運動をすること」を提案する文章を書くことにしました。その提案の根拠にすることができる回答を、【アンケートの質問と回答の一部】のAからオまでの中から二つ選びなさい。

二 アンケートの回答には、様々な意見がありました。その中に、次の□のような意見もありました。松田さんたちは、「昼休みに学級全体で運動をすること」を提案する文章の中で、この意見も取り上げて書こうと思います。松田さんたちがこの意見を取り上げて書こうとした理由として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

今の私たちにとって大切なのは、体力づくりよりも勉強です。もっと勉強に力を入れるべきです。

- 1 提案内容と同じ立場の意見であり、多くの人が提案内容と同じ考えをもっていることを強調できるから。
- 2 提案内容と同じ立場の意見であり、提案の根拠となる具体的な事例として適したものであるから。
- 3 提案内容とは異なる立場の意見だが、異なった考えをもつ人にも提案を理解してもらおうことが大切だから。
- 4 提案内容とは異なる立場の意見だが、寄せられたすべての回答に等しく触れなければならないから。

## 6

本の目次について、あとの問いに答えなさい。

- 一 目次の特徴と目次を使ってできることの例として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。
  - 1 本に出てくる重要な語句が五十音順に並べられているので、必要な情報を簡単に見付けることができる。
  - 2 本の構成やおおまかな内容が示されているので、必要な情報がどこにあるのか見当を付けることができる。
  - 3 筆者が本を書いたきっかけやねらいなどが書かれているので、筆者の伝えたいことを的確につかむことができる。
  - 4 筆者、発行年月日などがまとめて記されているので、だれがこの本を書いていつ出版されたのかを知ることができる。

二 次のページに示すのは、『私たちと水』という本の目次です。この本を用いて、「お風呂の水を洗濯に使うなどの身近な水の節約例」について調べたいと思います。調べたいことは、この本の第何章に書かれていると考えられますか。最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 第一章
- 2 第二章
- 3 第三章
- 4 第四章

# 私たちと水 【目次】

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| 第一章 私たちの水はどこから来るのか         | 2   |
| 第一節 地上から——川を流れてくる水         | 2   |
| 第二節 地下から——わき水や井戸水          | 15  |
| 第三節 空から——雨水                | 32  |
| 第二章 私たちの周りで水はどのように使われているのか | 48  |
| 第一節 飲み水                    | 48  |
| 第二節 作物を育てる水                | 58  |
| 第三節 工業に使う水                 | 69  |
| 第三章 私たちの水はどこへ行くのか          | 81  |
| 第一節 処理される下水                | 81  |
| 第二節 川や海に戻る水                | 97  |
| 第四章 私たちは水とどう付き合っていくべきか     | 112 |
| 第一節 限りある水資源                | 112 |
| 第二節 自治体や企業での取り組み           | 132 |
| 第三節 個人や家庭での取り組み            | 150 |

## 7

次のAからCまでの短歌を読んで、あとの問いに答えなさい。

A 秋暮れて今年もさむし<sup>ごご</sup>午後はやく日かげる庭の白菊の光り

木下利玄<sup>きのしたりげん</sup>

B 水すまし流<sup>ながれ</sup>にむかひさかのほる<sup>注1</sup>汝がいきほひよ<sup>かす</sup>微かなれども

斎藤茂吉<sup>さいとうもきち</sup>

C 街灯の光とどかぬ<sup>注2</sup>舗道にて落葉<sup>おちば</sup>あかるく月照りにけり

佐藤佐太郎<sup>さとうさたろう</sup>

(注1) 汝<sup>な</sup>はおまえ。

(注2) 舗道<sup>ほどう</sup>は表面を平らに舗装した道路。

一 Aの短歌について、言葉のつながりや意味のまとまりから切れめを付けるとしたらどこになりますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。「／」は切れめを表します。

- 1 秋暮れて／今年もさむし午後はやく日かげる庭の白菊の光り
- 2 秋暮れて今年もさむし／午後はやく日かげる庭の白菊の光り
- 3 秋暮れて今年もさむし午後はやく／日かげる庭の白菊の光り
- 4 秋暮れて今年もさむし午後はやく日かげる庭の／白菊の光り

- 二 次の文章は、Bの短歌について書かれたものです。□に入る言葉として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

水すましは、池や小川にいる小さな虫。この短歌は、この小さな虫が懸命に足を動かし、□水面を少しずつ進んでいく様子を詠よんでいる。

- 1 水の流れに従って
- 2 水の流れを避けて
- 3 水の流れを横切って
- 4 水の流れに逆らって

- 三 Cの短歌について書かれたものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 街灯の光も月の光も届かない舗道で、落ち葉が明るく光っているように見えて不思議に思ったことを詠んでいる。
- 2 街灯の光と月の光との両方に照らし出された舗道を歩き、ひときわ輝く落ち葉を見付けて驚いたことを詠んでいる。
- 3 街灯の光が届かない舗道なのに、落ち葉が光っているのを見て月の明るさに心を動かされたことを詠んでいる。
- 4 街灯の光で照らされた落ち葉があまりに明るくて、月が照っていることにも気付かなかったことを詠んでいる。

8

次の1から8までの各問いに答えなさい。

一 次の1から3までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書かいしよでていねいに書きなさい。

1 世界イサンを見学する。

2 ジシヤクを使って方位を調べる。

3 燃料をオギナう。

二 次の1から3までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書きなさい。

1 空気の抵抗がある。

2 ピアノで伴奏をする。

3 真実に迫る。

三 次のアからオまでの文では、最も適切な言葉を、カの文では、——線部に当てはまる漢字として正しいものを、それぞれの1から4までの中から一つ選びなさい。

ア 急いでいるときは、靴をはくのも (1 おこがましい 2 いちじるしい 3 もどかしい 4 はなはだしい)。

イ 節分のときに、鬼をおいはらう (1 はからい 2 ならわし 3 とりなし 4 うけあい) は、今でも続いている。

ウ お客様、どうぞこの洋服を (1 めしあがって 2 おめしになって 3 うかがって 4 うけたまわって) ください。

エ 調査結果について、報道 (1 機関 2 帰還 3 器官 4 期間) に対して説明する。

オ 携帯電話により、コミュニケーションの機会が増えているという。たとえ (1 そうであるならば 2 そうであっても

3 そうであるから 4 そうであるので)、私は若者が携帯電話を持つことに賛成できない。

カ 入学式のときの来賓のシユクジ (1 示 2 事 3 字 4 辞) は、特に印象に残っている。

四 次の①の文を、意味は変えずに「私」を主語にした文に書き換えると、「祖母が」、「頼んだ」はそれぞれどのようなようになりますか。②の文の **A** と **B** に当てはまる言葉を書きなさい。

① 祖母が私に庭の草取りを頼んだ。

② 私は祖母 **A** 庭の草取りを **B**。

五 次は、兼好法師けんこうぼうしが書いた「徒然草つれづれぐさ」の【冒頭の部分】とその【現代語訳】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【冒頭の部分】

つれづれなるままに、日暮らし、硯すずりにむかひて、心にうつりゆくよしなしごとを、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。

【現代語訳】

何もすることがないままに、一日中、硯に向かつて、心に次々と浮かんでは消えていくとりとめのないことを、ただなんとなく書き付けていると、不思議と妙な感じがしてくることであるよ。

1 —— 線部「むかひて」を現代仮名づかに直し、すべてひらがなで書きなさい。

2 ～～ 線部「よしなしごと」の意味を【現代語訳】の中から抜き出しなさい。

六 山本さんは、前の書写の時間に、行書で「綿雲」という文字を書きました。今日は、そのときの【先生の助言】を生かして書き直すことができました。山本さんが書き直したものとして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

【前の書写の時間に書いた文字】



【先生の助言】

字形を整えて書くことができましたね。  
行書の特徴である「点画の連続と省略」に気を付けて、「雲」を書いてみましょう。  
「綿」と「雲」の文字の中心がずれているので、そろえて書くとき全体が整って見えますよ。

1



3



2



4



七 林さんは、本を読んでいた次の文の——線部「善後策を講じる」の意味が分からなかったので、国語辞典で調べました。あとの【国語辞典】に載っている「善後策」と「講じる」を説明している言葉をそれぞれ使って、「善後策を講じる」の意味を書きなさい。ただし、「講じる」については①と②のどちらか一方の説明を選び、その言葉を使いなさい。

【読んでいた本の一部】

県大会の本部は、渋滞でバスが遅れたため、善後策を講じることにした。

【国語辞典】

ぜんごさく 【善後策】〈名〉 起きてしまったことを、うまくおさめるための方法。「善後策を練る」

こう・じる 【講じる】〈他動・上一段〉 ①専門的な内容を講義する。「歴史を講じる」

②手段を考えて実行する。「手立てを講じる」

八 次は、ある国語辞典の「薄い」という言葉の説明です。この【国語辞典】の説明から分かることを、あとの1から4までのなかから一つ選びなさい。

【国語辞典】

うす・い【薄い】「形」①両面の間の幅が小さい。「薄い板」②厚い。②（「層が」の形で）そのような人が少ない。「選手層が薄い」③厚い。③色の感じが弱い。「薄い緑」④淡い。④濃い。深い。④味わいが弱い。「塩味が薄い」⑤あつさり。⑤濃い。⑤密度や濃度が小さい。「霧が薄くかかる」「薄いお茶」⑥濃い。⑥影響やかかわりが小さい。「効果が薄い」「なじみが薄い」▼⑦薄さ。

- 1 「選手層が薄い」の反対の意味は、「選手層が濃い」である。
- 2 「薄い緑」は、「淡い緑」とほぼ同じ意味を表す言葉である。
- 3 「塩味が薄い」は、味わいが強く、しっかりしていることである。
- 4 「なじみが薄い」というのは、よく知っているということである。

これで、国語Aの問題は終わりです。

平成 21 年度 全国学力・学習状況調査

平成 21 年 4 月 文部科学省